

にいがた

# 畜産協会たより

公益社団法人

新潟県畜産協会

新潟市西区山田2310-15  
全農にいがた第2ビル内  
TEL.025-234-6781～6783



9月10日（火）実施 全県防疫訓練

## 目次

- ◆ 家畜防疫・衛生指導対策事業 …… (2)  
～新潟県と全県防疫訓練を共催しました～
- ◆ 第13回全国和牛能力共進会 …… (3)  
に向けたチャレンジ
- ◆ 令和6年度新潟県子牛共進会 …… (4)
- ◆ 北陸四県馬事畜産振興協議会の開催 …… (4)  
～金沢競馬レポート～
- ◆ 「第22回協同組合まつり」 …… (5)  
に参加します！
- ◆ 秋の料理教室を開催しました …… (6)
- ◆ にいがた畜産女子会オリジナルレシピ …… (7)  
「マーラーカオ」に挑戦！！
- ◆ 畜産安心ブランド生産農場だより …… (8)
- ◆ ちくさん女子の窓 …… (8)
- ◆ 編集後記 …… (8)

# 家畜防疫・衛生指導対策事業

～新潟県と全県防疫訓練を共催しました～

新潟県畜産協会では家畜伝染病の発生予防・まん延防止を確実かつ効率的なものとして地域の自衛防疫体制の構築・強化・維持を図るために、平成25年から（公財）全国競馬・畜産振興会の助成を受けて、防疫演習を開催してきました。

近年は養鶏・養豚経営の規模拡大に伴い、より大規模な発生を想定した訓練が求められていることから、実際の発生時と同様の人員体制で動作検証をすることを重視して、新潟県と共催で全県防疫訓練を実施しています。

今年度も9月10日、柏崎市総合体育館で実施された令和6年度鳥インフルエンザ等全県防疫訓練を共催し、会場借料等開催経費の一部を負担しました。

当日は柏崎市内の農場で高病原性鳥インフルエンザが発生したことを想定して、初動対応における一連の流れとして集合場所および現地サポート基地の設営作業から始まり、民間及び関係機関の動員者の受け入れと防護服の着脱訓練、車両消毒と殺処分の訓練等を実施しました。



会場全景



防護服着用訓練



集合場所設営



サポート基地設営



サポート基地の動員者受入訓練



豚の電殺訓練



捕鳥訓練

# 第13回全国和牛能力共進会に向けたチャレンジ

令和9年10月に第13回全国和牛能力共進会（全共）が開催されます。3年先の話ですが、すでに各都道府県では全共に向けて動いており、新潟県でも、県農林水産部が、にいがた和牛チャレンジ対策として、全共に向けた取組を進めています。

## にいがた和牛チャレンジ対策とは

「にいがた和牛」の知名度向上を図ることを目的に、全国規模の和牛共進会での上位入賞を目指し、高能力な受精卵による出品牛の造成から出品までの飼養管理に至る、すべての過程をオール新潟で戦略的に取り組んでいるものです。「種牛の部」対策と「肉牛の部」対策があり、ここでは「肉牛の部」対策の状況を紹介します。

### ※全国和牛能力共進会

和牛日本一を決めるため、5年に一度、開催される「和牛の祭典」で、全国の優秀な和牛を一堂に集めてその優秀性を競うものです。審査は雄牛、雌牛の姿・形を審査する「種牛の部」と肉質等を審査する「肉牛の部」のほか、「高校及び農業大学の部」があり、新潟県では「種牛の部」と「肉牛の部」への出品を予定しています。

## にいがた和牛チャレンジ対策の取組状況

プロジェクトチーム（県畜産課、県経営普及課、県畜産研究センター、JA全農にいがた、にいがた和牛推進協議会）を結成し、取組内容や方法について、毎月、検討しながら進めています。

高能力受精卵の作出には、全共出品条件や本牛能力を基に交配種雄牛を選定するとともに、繁殖農家の協力のもと、ゲノミック評価を活用して選定した県内の高能力雌牛から採卵しました。

作出した受精卵は、出品に向けて肥育牛を飼養する意向のある「チャレンジ農家」（募集により、9月末現在で7戸）に配布し、出品候補牛の造成に活用します。



第12回鹿児島全共（令和4年）の様子

## <主な取り組みスケジュール>

① R 5 - 6

・受精卵の作出

② R 6

・受精卵の配布

・移植

③ R 7 ~

・出生牛の選抜

・飼養管理指導

④ R 9

・出品牛選抜

・本大会

## 令和6年度新潟県子牛共進会

全農新潟県本部主催の令和6年度新潟県子牛共進会が9月27日に新潟県中央家畜市場で開催されました。今年度は雌牛3頭と去勢牛9頭の合計12頭が出品され、中越家畜保健衛生所の佐藤所長ら3名が審査を行いました。

受賞者は次のとおりで、当協会から最優秀賞受賞者に賞状と副賞を授与しました。

### 【子牛共進会結果】

区分	部門	名号	所属	生産者
最優秀賞	雌の部	ゆりこ9の6	新潟かがやき	渡辺 崇
	去勢の部	津 川 341	新潟かがやき	渡辺 崇
優秀賞	1 席	姫 久 茂	魚 沼	阿部吉克
	2 席	阿 賀 259	新潟かがやき	渡辺俊行



審査を終えて表彰式まで待機中の渡辺崇氏

また、続いて開催された素牛市場では、平均価格（税抜）は雌牛で381,053円、去勢牛で473,300円となりました。全体では、前回と比べて36,690円高の437,531円でした。

### 【市場結果】（税抜）

区分	雌	去勢	合計	前回比
出品頭数	38頭	61頭	99頭	▲21頭
成立頭数	38頭	60頭	98頭	▲15頭
最高価格	525,000円	649,000円	-	▲157,000円
最低価格	304,000円	193,000円	-	18,000円
平均価格	381,053円	473,300円	437,531円	36,690円

## 北陸四県馬事畜産振興協議会の開催 ～ 金沢競馬レポート ～

当協会は、地方競馬全国協会の補助を受け、畜産経営の支援体制の強化、馬事普及啓発の推進体制の強化等の畜産振興事業に取り組んでいます。

その取り組みの1つとして、10月5日（土）に開催された「北陸四県馬事畜産振興協議会」に出席しました。



この協議会では、北陸四県で唯一の地方競馬場である金沢競馬場に石川・富山・福井・新潟の各県から集合して、事業計画等を毎年協議しています。

協議事項では、競馬場来場者に対し畜産物の配布を行うことで、金沢競馬の振興と畜産及び畜産物に対する理解向上を促進することが協議されました。また、最近の金沢競馬場の売得向上と来場促進に向けた取組として、「①薄暮競走（夕方18時頃に行われるレース）の実施」、「②インターネットやSNS等を積極的に活用した情報発信の強化」、「③出走馬の多いレースが好まれることから、できるだけフルゲートとなるように競走馬を確保することや、他の競馬場の騎手や馬が参加する交流競走の実施」などが紹介されました。

競馬の振興は畜産振興事業への貢献につながることから、興味のある方はネット投票も可能ですので、ぜひトライしてみてください。（くれぐれもほどほどに）



# 「第22回協同組合まつり」に参加します！

12月8日（日）に「新潟市産業振興センター」にて「第22回協同組合まつり」（主催：新潟県協同組合間提携推進協議会）が開催されます。

当協会では、新潟県の畜産を紹介する出展ブースを設けます。

消費者へのアンケート＆ガラポン抽選会を実施予定ですので、気軽にお立ち寄りください。

## 【詳細】

日時：令和6年12月8日（日） 9：30～15：30

会場：新潟市産業振興センター（新潟市中央区鐘木185-10）

交通アクセス：自家用車→駐車場あり

バス→新潟駅バスターミナル16番線

新潟市民病院・曽野木ニュータウン

・大野仲町方面行から

「産業振興センター前」にて降車（約20分）

ステージイベント：

○みんなおいでよ！ワクワクキウキウ手遊び・ダンス♪

○着ぐるみ達とハイタッチ＆写真撮影会

○お楽しみジャンケン大会 など

飲食：おみそ汁セット販売

セット内容→おみそ汁、新潟県産米使用おにぎり（2個）

ヨーグルト（会場にて食券をお買い求めください。）



（公社）中央畜産会からのお知らせ

畜産映像情報

畜産現場の“今”を30分の番組にしました！  
映像を各種研修会、セミナーにご活用ください！

配信中的内容：総集編 若き情熱！全国和牛能力共進会 特別区／畜産DX特集 総集編 養鶏・養豚の今に迫る／コントラクターと連携 大分県高田牧場／他



◀スマートフォンからはこちら  
▼パソコンからはこちらで検索

がんばる畜産



（公社）中央畜産会 経営支援部（情報） TEL03-6206-0846

# がんばる!畜産!7





## 秋の味覚料理教室を開催しました！

令和6年9月8日（日）、新潟県畜産振興協議会と新潟調理師専門学校様のご協力のもと、秋の味覚料理教室を開催し、延べ20名が参加しました。

新潟県統一和牛ブランド「にいがた和牛」と牛乳の消費拡大と品質向上を目的として、和牛と牛乳を使った西洋料理をテーマに、「和牛のステーキ」、「和牛のガーリックピラフ」、「牛乳プリンフルーツソース」の3品を調理しました。

今回も各班に調理師専門学校の生徒さんにスタッフとしてサポートしていただき、開催後のアンケートでは料理の出来ばえに加えて、スタッフの皆様への感謝の声も多くいただきました。

当協会では同様に県産畜産物を用いた料理教室の開催を、下記のとおり予定しています。

### ・今後の開催予定

日付	料理教室タイトル
10/27	ハロウィン料理教室
1/26	節分料理教室



新潟調理師専門学校の堀越 賢一先生に講師を務めていただきました



にいがた和牛のステーキ



にいがた和牛のガーリックピラフ



牛乳プリン  
フルーツソース

## にいがた畜産女子会オリジナルレシピ「マーラーカオ」に挑戦!!

夏の暑さもすっかり落ち着いて、季節はすっかり秋になりましたね。芸術の秋、読書の秋、スポーツの秋、色々な秋がある中でも、誰もが気軽に楽しめる食欲の秋はありがたい存在ですね。

そこで、にいがた畜産協会たより53号で紹介したにいがた畜産女子会「料理レシピブック」のうち、「卵と蜂蜜のマーラーカオ」を実際に作ってみました。その様子がこちらになります。



どの材料も何回かに分けて入れるといいかも!?



3回やってみましたが、しっかりと火を通す気持ちでやるといいかも!?



完成!! 秋の果物などと一緒に召し上がれ!! ☆彡

マーラーカオという名前は聞いたことがあっても食べたことはなかったのですが、優しくて飾らない、どこか懐かしさを感じる味に仕上がりました。食欲の秋という大義名分のもと、みなさんもぜひ作ってみてください。オススメです。(青木)



その他のレシピや動画もここからチェックできます。



(公社) 新潟県畜産協会HP

## 畜産安心ブランド生産農場だより

佐渡市・GOLDEN CAT FARM  
金子 優也

### -佐渡ヶ島の酪農家-

現在、佐渡の酪農家は7軒です。僕が生まれた時から身近にあった酪農、今では高齢化が進み若者が減ってきています。どこの農家も後継者が不足していて高齢の酪農家は離農していく人が多くなっています。島の酪農家が減っていくと島内に売られている佐渡牛乳が足りなくなり、今まで自由に飲んでいた牛乳が飲めなくなってしまいます。

今後は酪農家の減少に伴って乳量をどのようにして増やしていくかが課題になってきます。

### -エサの高騰-

年々高騰していくエサ代、現在は、すべて購入飼料に頼っています。牛のエネルギー源で減らすわけにはいかないので、今後の状況次第では自給飼料を考えていかなければならないと思っています。

### -3代目として酪農を継いでいくために-

身近に酪農がある生活の中で、祖父の代から続いてきた酪農を引き継ぎ毎日両親が休みなく働いて頑張る姿を見てきました。

高校や大学は酪農が学べるところに進学しました。酪農への興味・偉大さ、酪農に関する知識を学ぶことができました。

現在は、実家に戻り両親と一緒に牧場で働いています。そして毎日色々なことを教えてもらっています。現在は父がメインで仕事をしていますが、今後は父がやっている人工授精や機械作業を手伝いながら少しずつ自分でもできるようにしていきたいです。

これからも誇りをもって酪農を続けていき、美味しい牛乳を消費者の皆様にも飲んでもらえるように頑張っていきます。



## ちくさん女子の窓

ガーデンカフェかものはし

和田 小百合(新潟市)

私は実家の豚肉を沢山の人に食べてもらいたいという思いで「ガーデンカフェかものはし」をオープンしました。

メニューは豚肉料理を中心にパフェなどのデザートを出しています。

今年の9月で10年目を迎えました。10年の間に子供2人の出産と育児、コロナ禍を経験し、近年は休むことも多かったのですが、オープン当初から豚肉のファンができ、今でも通ってきてくれる常連のお客様が出来ました。

次の目標は20年続けることで、より沢山の人に豚肉を食べてもらいたいです。

今、肉の販売はしていませんが、お店で豚肉を食べて買いたいという方に販売できるような仕組みが出来たらと思います。

新潟市北区にお越しの際は是非お待ちしております。



### 編集後記

ここ最近、こうしていればああしていればと思うことはありませんでしたか？私個人はほぼ毎日こうした思いをしていますし、どんな人でもこのようなことはあると思います。普段は積極的でも重要な局面では慎重になる人、普段は慎重でもここぞでは思い切った動きをする人、まさに千差万別だと思います。

もちろん良い結果が出ないこともあります。その時のベストを尽くしていればそれが次は経験となって活かされると思います。最大限頑張っさえいれば、あとは結果論。そんな割り切りができるよう、日々を頑張っていきたいと思っています。

(青木 記)